

# 中部環境計量士会だより

2008年元旦発行

第2号

## 【目次】

1 年頭のあいさつ	.....	1	ページ
2 最近の動き			
『水道水質基準項目に塩素酸が追加されます』	.....	3	ページ
3 2007年9月から現在までの主な行事	.....	4	ページ
4 会員欄	.....	4	ページ
5 掲示板	.....	5	ページ

## 1 年頭のあいさつ

会長 大井民男

新年明けましておめでとうございます。

さて、新年を向かえ改めて環境計量士や計量士会の存在について考えてみたいと思います。

環境計量の専門技術者である環境計量士は、濃度、騒音・振動レベルに関し高精度な分析測定に努めるだけでなく、地球環境のよりよい実現に向け専門技術者として一定の役割を果たさなければならない時代になっている。勿論、この前に一生活者として最低限省エネなどに結びつく身の回りの細々とした活動をなさなければならない。また、会としてもなかなか個人では出来ないような活動に挑戦する有効な組織とならなければならない。

一方、2007年のノーベル平和賞がゴア元アメリカ副大統領と各国の科学者からなる「気象変動に関する政府間パネル(IPCC)」に授与された。このことは、地球温暖化など環境問題の解決は、100%科学的に裏付けされてからの対策では「時既に遅し」であり、各国が早く手を打つことを期待しているだけでなく、一般市民・地域単位で行動を起し、この行動の輪の広がりを促すものであるだろう。

会の運営に協力していただける方と本会活動に積極的に参加する人ことを宣言していただ

いた方で「中部環境計量士会」を新生するための取組みがおこなわれました。その結果、幽霊会員がなくなりほぼ会員数は半減しました。例年より遅れましたが7月に総会を開催することが出来、新体制も決まりました。新幹事の協力を得て従来同様「見学会」の開催、会誌「緑野」の発行を年1回に抑える代わりに、『中部環境計量士だより』を新たに発行しタイムリー且つ会の活動報告をしました。この会だよりは今後も継続し内容充実をはかりたいと考えています。

2005年に発行しました「環境便利帳」と2007年の同「環境便利帳追補版」は幹事の尽力で愛知県立図書館に蔵書され、閲覧する事ができるようになりました。会員のサービスが目的であったものが、結果として、非常に地味ですが、市民にも見ていただける機会が出来たことで初めて会として会員外にアピールできました。

今年は中部環境計量士会として環境問題解決への貢献として個人ではなかなか出来ないが、組織なら出来ることを考え、会として余り背伸びする事もなく分相応なレベルで長く継続できることを前提にみなさまと一緒に社会にアピールできる企画・行動したいと思っています。ご賛同いただける方は、是非中部環境計量士会の掲示板に名乗りを上げていただきたい。

本会の別な意義として異業種交流会の側面を持っていることは、会員に広く知られている事であります。是非自ら情報を発信し異業種の会員の情報入手・人的交流を深めていただきたい。自分の専門領域・技術などの紹介し「勉強会」の場を是非盛り上げてください。

個人的なことですが、昨秋に入院するなど思いがけないことも起こり、会の活動企画や運営に思ったほど動けずじまいでした。定期的な検診・検査の重要性を痛感しています。組織も同じで、アンケートなどを通して定期的に会員皆様の意向を確認することが検査に相当します。長年の活動実績を踏まえつつ皆様の意向を取り入れながら組織の強化をはかっていきたい。

幹事一同力を合わせ運営してまいりますので、是非皆様方のご協力をお願いします。

最後に、中部環境計量士会の益々の充実・発展と皆様方並びにご家族のお幸せを祈念し年頭の挨拶に代えさせていただきます。



## 2 最近の動き

水道水質基準項目に塩素酸が追加されます

(社) 愛知県薬剤師会

田村 励治

平成 19 年 11 月 14 日に水質基準に関する省令の一部を改正する省令 (厚生省令 135 号) が公布され、平成 20 年 4 月 1 日から水質基準項目に塩素酸が追加されることになりました。基準項目が 50 項目になりあまり経っていませんが、平成 15 年の基準項目改正の際、必要が生じたら逐次改正すると定められた事から、今回の改正が行われたと考えています。

水質基準改正に伴い、「水質基準に関する省令に基づき厚生労働大臣が定める方法」についても改正 (塩素酸の検査方法の追加) され、塩素酸を分析する機関は、今年度中に検査体制を確立する必要が出てきました。

塩素酸の分析方法は、イオンクロマトグラフ法が規定され、「硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素」や「フッ素」及び「塩化物イオン」との一斉分析が可能となりました。しかし、各測定項目の分析に影響がないことを確認した上であれば可能という条件付きです。これは、試料を採取する際、エチレンジアミン溶液を加えることが他の 3 項目と異なる事や、カラムによっては上手く分離出来ない等の問題があるからです。

今回追加された塩素酸とは、水道水を消毒するために使用する次亜塩素酸ナトリウム (以下塩素という) からの副生成物になります。特に、保管状況が悪いと増加すると言われていています。先日、当会でも調査を行って見たのですが、夏場などの液温が高い時期であれば、塩素中の塩素酸濃度が 3 ヶ月で約 4 倍程度に増える事を確認しました。また、夏場では、有効塩素濃度が最初の 13% 程度から 6% 程度まで低下する事もあり、残留塩素濃度を確保するため多くの塩素を注入しなければならず、その結果、給水栓での数値は冬より夏が高くなります。また、鉄・マンガンが多い水源などで、前塩素処理を行っている箇所では、基準値 (0.6mg/L) を越える場合もあるのではと考えております。

厚生労働省では、「水道用薬品類の評価のためのガイドライン」の改正も同時に行いました。塩素酸に係わる薬品基準を現在の 0.6mg/L (最大注入量で測定) から平成 23 年 3 月 31 日までに 0.4mg/L に引き下げることが決まっています。しかし、現在市販されている塩素が基準ギリギリであることや、搬入時にすでに基準値を超えている場合もある事から、メーカー側の課題は大きいと考えます。なお、塩素酸の上昇を抑える為には、保管期間の短縮や保冷などが有効とされています。

今後の塩素酸に関連する事項として、ビル管理法に適用される事が確実視されています。6 月から 9 月の間で測定する消毒副生成物に追加されそうです。また、その他でも、塩素は、浴槽やプールなど多くの施設で利用されているので、今後、保管方法や使用期限など何らかの規制が設けられるのではと考えています。

水道水質基準の今後の展望を見ると、塩素酸の追加と同時に「水質管理目標設定項目」に

「従属栄養細菌」が追加されています。水質基準項目になるためには、基準項目の予備軍的役割を果たしている「水質管理目標設定項目」に属さなければなりません。塩素酸は、今まで「水質管理目標設定項目」に属しておりデータの蓄積が行われていました。その結果、健康影響の問題や検出する箇所が多い事から、基準項目にランクUPされたのです。近い将来「従属栄養細菌」も基準項目に加わるのではと考えています。

### 3 2007年9月から現在までの主な行事

10月26日(金) 見学会 14時から16時まで  
三和油化工業株式会社 刈谷市一里山家下80番地

### 4 会員欄

- 山川喜隆さんが「エコライフ川柳」一般部門の特選に入選されました。

#### 『アサガオのすだれ育ててエコライフ』

この取組は、愛知県が、地球温暖化の防止に向けて、家庭や自動車からの二酸化炭素排出を抑制するために、「あいちエコチャレンジ21」を統一標語にエコライフを呼びかける県民運動の一環として、「エコライフ・環境にやさしい暮らし」をテーマに募集したもので、小中学生部門、一般部門合わせて5,000作品の応募の中から選ばれたものです。(愛知県のホームページより)

<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/taiki-ka/eco21/senryu.html>

- 新会員紹介

伊林 かおり さん

所属：アイシン精機株式会社 ライフ&アメニティ技術部

(ご趣味はオーケストラ演奏です。)

## 5 掲示板

年末に開催していた恒例の勉強会・忘年会は準備の都合で以下のように開催することとなりました。楽しみにしていた皆様には申し訳ありません。ご容赦いただくとともに、勉強会だけでなく懇親会にも奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

開催日：2月9日（土）

開催場所：大同特殊鋼(株) 健保会館

名古屋市熱田区神宮2-3-30 TEL 052-671-1186

勉強会：14:00～15:30

『2025年自動「車」とマグネシウム材料技術者の使命、夢』

アイシン精機 大井民男

懇親会：16:30～（参加費 4千円位）

（勉強会の後、懇親会まで会の連絡会も継続して開催する予定です。）

出欠の連絡先：杉浦 世紀子

sekiko\_sugiura@zttc.or.jp

※出欠は、準備の都合上1月31日（木）までをお願いします。

## 編集後記

新年、明けましておめでとうございます。平成の時代も早や20年目の新しい年が始まりました。昨年は、地球温暖化問題が人類に対する脅威として世界共通の認識になる第一歩となった年であるとともに、資源の争奪が身近な現実の問題となり始めた年であったともいえます。今後これらの問題はますます重く、大きなものとなって私たちの上へのしかかってくると思いますが、環境計量に携わる者として、少しでも何か役に立つことができたかと、初日の出に祈りながら考えてしまいました。

発行 中部環境計量士会 編集委員会（責任者 石川）

〒460-0022 名古屋市中区金山1-2-4

アイデイ・エリア 405号

（社）愛知県環境測定分析協会

中部環境計量士会 Tel 052-321-3803

ホームページ <http://www.c-kankyou.com/>